

経済透視図

53

日本が目指すべき未来社会の姿として提唱されたソサエティ5・0。この語は、狩猟社会をソサエティ1・0として、農耕社会を同2・0、工業社会を同3・0、情報社会を同4・0と社会が発展段階をたどってきたとし、その4・0に続く新たな社会の姿と定義されている。ソサエティ5・0では、IoT(モノの

プログラミング教育

情報活用能力育成の一環として、論理的思考を養うことなどを目的に、小学校で2020年度からプログラミング教育が必修化されることとなっている。

視覚的操作で簡単習得



SMBBC日興証券
第二公開引受部
IPO
アナリスト課
高橋 克哉

教育必修化の流れを加える環境が整ってきた。速するとみられるのがGIGAスクール構想である。これまで学校のICT環境整備は遅れていたが、GIGAスクール構想によって、同言語は図形をドラッグ&ドロップするなどの視覚的な操作で子どもでも簡単にプログラミングができるようになる。このビジュアルプログラミング言語の中で無料の教育プログラミング言語としてよく知られているのが「スクラッチ」である。スクラッチは8〜16歳の子ども向けに、米マサチューセッツ工科大学で開発された。日本語にも対応しており、世界中で多くのユーザーが利用している点も魅力となっている。

プログラミング教育が必修化された影響もあり、子どもの習い事としてプログラミング教室も注目され始める中、スクラッチよりもやや低い年齢層をターゲットとしたビジュアルプログラミング言語も登場。プログラミング(隔週水曜日に掲載)